

令和2年度入学者選抜試験問題（前期日程）
「小論文（地域学部地域学科地域創造コース）」出題意図

【問1】

小樽市において「小樽雪あかりの路」が果たした役割について、筆者の主張をまとめることによって、受験生の読解力と論理的な文章表現力を見る。伝統的な祭りやイベントが地域社会のネットワークを維持・再生産できなくなってきたのに対し、新たな祭りがどのようにネットワークを再生させたのかを把握できていることが求められる。

【問2】

文中では手作りの祭りを事例に地域のネットワークの再生や組みかえが記述されているが、観光客を呼び込むような祭り以外に、どのような活動が地域のネットワーク再生に役立つことができるのかを述べさせることで、受験生の知識や関心を問い、また、自らの考えを展開する応用力や発想力を見る。例えば、そのような活動には福祉活動や防災・防犯といった活動が考えられるだろう。受験生が考えるネットワーク再生のための活動が、どのようなメカニズムによって再生を可能にするのかについて論理的に説明することが求められる。